

こんなことが出来ます!

商品のつみ置き 予冷等 エンジンの自動運転、
走行中のアイドリングストップ



【従来の問題点】

- 冷凍機作動中以外でも、手動で停止させるまでエンジンが稼動していた。
- 走行中商品の温度管理ができなかったためアイドリングストップができなかった。

【解決したポイント】

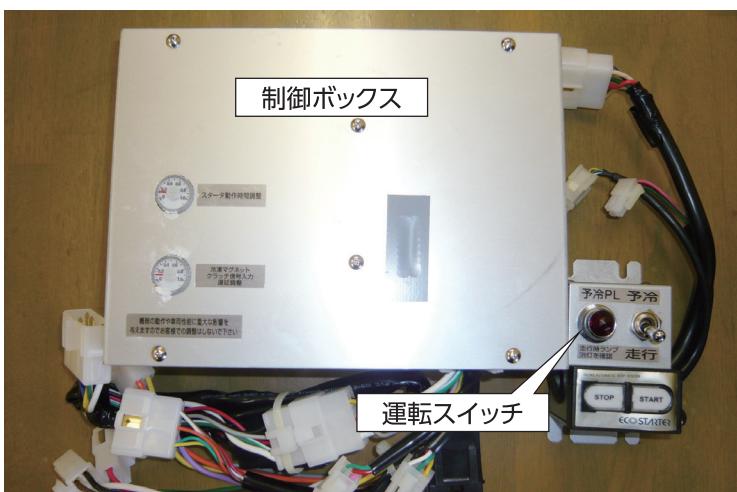
- 設定した温度になると、冷凍機のコンプレッサーが停止、同時に車両エンジンも自動で停止させる。冷凍機再稼動時にエンジンを再稼動させることで、無駄なエンジン稼働時間の短縮で燃費削減が可能となる。
- 走行中のアイドリングストップ可能。

技術の概要

車両の停止中 冷凍機のマグネットスイッチの電気信号を利用し、冷凍機の運転停止に連動させ、車両エンジンを自動発停させる。

走行中交差点などで停止した時、冷凍機が停止している場合はアイドリングストップさせ冷凍機運転時はエンジンを停止させない仕組み。

図・写真



発明者からのメッセージ

自社車両50台に取り付け、5年間テストを行い問題なく作動しています。車両本体のストレスもなく燃費改善ができます。

燃費7.5%～10%の改善成績となっています。

ライセンス情報

1)開放特許情報DB番号/L2021001885

2)特許番号/特許第5390291号

3)公開番号/特開2011-031736

4)出願番号/特願2009-179804

5)出願日/2009.7.31

6)発明の名称/「冷凍・冷蔵車」

7)特許権者/久保 宗明

8)代表発明者/久保 宗明

9)実施権許諾・譲渡種別

許諾 譲渡

10)共同開発・研究の意思

有 無

11)サンプル提供の予定

有 無

12)技術指導の意思

有 無

13)実施実績 有 試作 実験 無

14)事業化実績

有 無

15)実施権許諾実績

有 無

連絡先

- 1) 所属/公益財団法人鳥取県産業振興機構
- 2) 担当者名/経営支援部 知的所有権センター 特許流通担当
- 3) 電話番号/0857-52-6722
- 4) E-mail/chizai@toriton.or.jp